

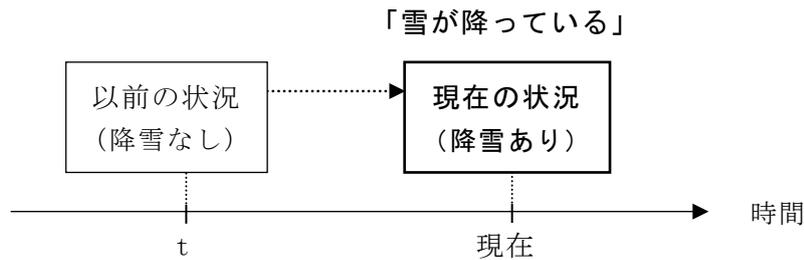
継続表現の意味—日本語・中国語・韓国語—

井上 優 (日本大学文理学部)
inoue.masaru@nihon-u.ac.jp

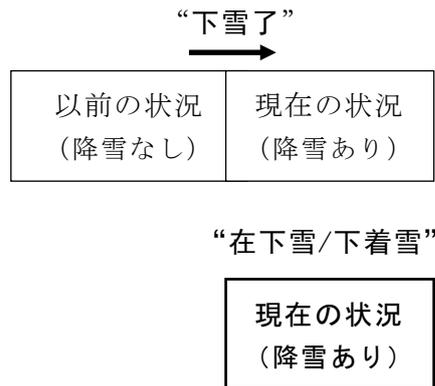
1. 前置き

- (1) (昨日まで歩けなかった子どもが歩いているのが目に入り)
- あ、歩いてる!
 - 哟，孩子会走路了! / #孩子在走路呢! (井上 2021a)
- (1)の文脈：話し手が〈眼前の動作〉を知覚すると同時に、「状況が以前と異なる」という〈既存の変化〉を認識した。「動作存在の知覚＝状況変化の認識」の文脈。
- (2) (朝起きてカーテンを開けたら、雪が降っているのが目に入り、思わず)
- 雪降ってる。 [当事者現場立脚型の視点]
 - 下雪了。 [傍観者俯瞰型の視点] (木村 2014)
- (3) (雪が降り続けるのを見ながら)
- あ、雪降ってるよ。彼、今日来られるかなあ?
 - 哟，在下雪呢。他今天还会来吗?
- (4) (子どもが傘を持たずに外出しようとしているのを見て)
- 外は雪が降ってるよ。
 - 外面在下雪呢。
- (5) (玄関で近所の人と話をしていたら、さっきまで寝ていた子どもが泣いている声が聞こえてきた)
- あ、泣いてる。
 - 哟，孩子哭了。(泣いてなかったのが泣いている)
 - 哟，孩子在哭呢。(泣いているところだ)
- 日本語の継続形「シテイル」(動作継続)は「動作が存在する」ことを表す。「動作存在の知覚＝状況変化の認識」の文脈において〈眼前の動作〉を「シテイル」で述べた場合は、「以前存在しなかった動作が現在存在する」ことを述べることになり、間接的に「状況が以前と異なる(状況に変化あり)」ことを表すことになる。(井上 2021a)
- 中国語の継続形“在V”，“V着”は「動作が終わらずに続いている＝複数の時点において状況が同じ(状況に変化なし)」ということを表し、「状況が以前と異なる(状況に変化あり)」という気持ちの発話にならない。「状況が以前と異なる(状況に変化あり)」ことを表すには，“V了”で〈既存の変化〉そのものを言語化する必要がある。(井上 2021a)

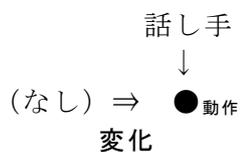
(6) 日本語



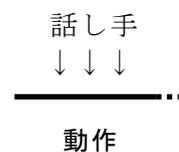
(7) 中国語



(8) a. シテイル



b. 在V/V着



- ・継続表現の意味の違いに関する日中両語の違いは、日本語が文法カテゴリーとしてのテンスを有し、「過去→現在→未来」という時間の流れを基盤として（遠視眼的な視野のもとで）出来事を叙述するようになっているのに対し、無テンス言語である中国語では、時間の流れの支えなしに、言語形式を組み合わせることで出来事そのものを構成的に描き出す形で出来事を叙述することに由来する。（井上 2021a）

2. 問題：テンスの有無と継続形の意味

- ・韓国語は、日本語と同様、「非過去－過去」のテンスの対立がある。

(9) a. 家に いる。 [現在]

iss-ta. (Yale 式ローマ字)

いる

b. 家に いた。 [過去]

iss-ess-ta.

いた

- ・韓国語の継続形は存在動詞「issta」(있다: いる・ある)を用いてつくられる。動作継続は「ko(て) + issta」, 結果状態は「連用形 + issta」で表される。

(10) a. 東京で 働いている。 [動作継続]

il-ha-ko iss-ta.

働いて いる

b. お金が 落ちている。 [結果状態]

ttelecye iss-ta.

落ち(連用形) いる

- ・韓国語では、現在の動作に対して非継続形が使える。(日本語では、「実況中継的描写」「動作の様態描写」の場合のみ、現在の動作に対して非継続形が使える。)

(11) (何か動作をやっている相手に)

a. mwe hay? (#何をするの?)

何 する

b. mwe ha-ko iss-e? (何をしているの?)

何 して いる

(12) (略) 들어가시죠. 안에서 기다리십니다. (伊藤 1989: (18))

tuleka-si-cyo. an-eyse kitali-si-pnita.

お入りください 中で お待ちになります

(お入りください。中でお待ちです。)

(13) (ふるえているのを見て)

아따, 바들바들 떠는구나. (伊藤 1989: (18))

atta patulpatul tte-nun-kwuna.

まったくもう ぶるぶる ふるえるねえ

(まったくもう……ぶるぶるふるえてるわ。)

(14) 사랑해. (愛してる)

salang-hay.

愛する

サランヘヨ
사랑해요
愛してます

<https://www.hangul-note.info/korea-word-love/>

(15) (餅を手でのばしたら, どんどのびていく)

お, のびる, のびる (#のびてる, のびてる)。 [事態展開と同時並行的]

(16) (雨が降るのを見ながら)

よく降るねえ。 [出来事の描写というより「降り方」の描写]

- ・ 文法カテゴリーとしてのテンスを有する韓国語の継続表現には、中国語の継続表現と似たところがある。

(17) (ふと窓の外を見たら初雪が降っているのが目に入った)

야, 첫눈이 내리는군요. やあ, 初雪が降っていますね。

Ya, chesnwun-i nayli-nun-kwunyo.

やあ 初雪-が 降りますね

(『コスモス朝和辞典』第2版, 文脈・ローマ字・逐語訳追加)

- ・ 韓国語では、非継続形 *nayli-n-ta* (降る) で眼前の動きを述べることができる。継続形 *nayli-ko iss-ta* (降っている) でも眼前の動きは述べられるが、(17)の文脈では使いにくい。(17)は、「これまで雪が降らなかったのが、今見たら初雪が降っている」という文脈での発話であり、「初雪が降る季節になった」という気持ちを含む。しかし、*nayli-ko iss-ta* (降っている) は、中国語の“在下雪”(雪が降っている)や日本語の「雪が降っているところだ」と同じく、「進行中」ということに焦点をあてた発話であり、「初雪が降る季節になった」という気持ちの発話にならない。韓国語は日本語と同じくテンスを持つ言語だが、継続形の性質は中国語と似たところがあるのである。テンスを持たない中国語とテンスを持つ韓国語の間にこのような類似性が見られるのはなぜか。今後検討すべき課題である。(井上 2021b:227, 例文番号変更)

(18) (昨日まで歩けなかった子どもが歩いているのが目に入り)

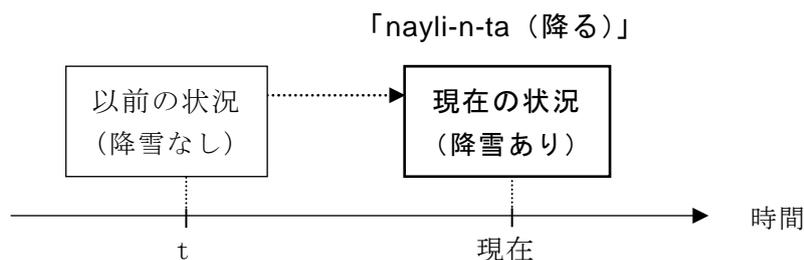
a. a, ket-nun-ta! (#あ, 歩く!) [驚きの気持ちあり]

あ 歩く

b. a, ket-ko iss-ta. (あ, 歩いてる。) [驚きの気持ちが希薄]

あ 歩いて いる

(19) 韓国語 (非継続形)



(20) 韓国語 (継続形)



3. 日本語と韓国語の非継続形・継続形の性質

- ・日本語と韓国語の非継続形と継続形の使い分け（井上・生越・木村 2002）
- ・日本語 非継続形：動的な意味「強」。(アニメーション的)
継続形：場面説明的な意味「弱」。
(→非継続形は出来事実現の過程が把握されていなければ使えない。非継続形が使えない場合は継続形を用いる。)
- ・韓国語 非継続形：動的な意味「弱」。(紙芝居的)
継続形：場面説明的な意味「強」。
(→基本的には非継続形を用い、場面説明をしたい場合は継続形を用いる。)

(21) (聞き手のハンカチが知らない間に聞き手の足下に落ちているのを見て)

- ハンカチが {落ちましたよ／落ちてますよ (結果状態)}。
- sonswuken-i {ttelecyess-eyo／ttelecye iss-eyo} .
ハンカチ-が 落ちました 落ちて います

(22) (道に誰のものかわからないお金が落ちているのを見つけて)

- あ、お金が {落ちてる (結果状態)／#落ちた}。
- e, ton-i ttelecye iss-ney. [→観察中]
あ お金-が 落ちて いる-詠嘆
- e, ton-i ttelecyess-ney. [→「想定外のことが起きた！」という気持ち]
あ お金-が 落ちた-詠嘆

(23) (待ち合わせ場所に遅れてやってきた妻が、先に来ていた夫に)

- ごめんなさい。
- 銀行でお金を {#おろしたの／おろしてたの (動作継続)}。
 - unhayng-eyse ton-ul {chac-ass-eyo／#chac-ko iss-ess-eyo} .
銀行 で お金 を 引き出しました 引き出して いました

(24) (「さっき銀行で何をやってたの？」と聞かれて)

- お金をおろしてたの (おろしていたところだったの)。
- ton-ul chac-ko iss-ess-eyo.
お金 を 引き出して いました

(25) (待ち合わせ場所に遅れてやってきた妻が、先に来ていた夫に)

#ごめんなさい。銀行でお金をおろしてたところだったの。

- ・日本語の非継続形・継続形の対立：「動き (実現)」対「存在」
- ・韓国語の非継続形・継続形の対立：「事態の存在」対「場面属性」

- ・日本語の非継続形は「動き（実現）」を叙述するための形式。近視眼的・遠視眼的に関係なく、事態の存在を叙述するには継続形を用いることが必要。
- ・その結果、日本語では、「〈眼前の動作〉を知覚すると同時に『状況が以前と異なる』という〈既存の変化〉を認識した」ということも、非継続形で述べることになる。

・動作継続の表現の意味

- 日本語「シテイル」：動作の存在（動態性消去）
- 韓国語「ha-ko iss-ta」：場面の属性（近視眼的表現）
- 中国語“在V／V着”：動作が終わらずに続いている（変化なし）

伊藤英人(1989)「現代朝鮮語動詞の非過去テンス形式の用法について」『朝鮮学報』136, (1)-(44), 朝鮮学会

井上優(2021a)「話し手の気持ちとアスペクト形式の選択—日本語と中国語の場合—」, 益岡隆志・定延利之・高山善行・井上優（編）『研究プロジェクト 時間と言語』, 291-316, ひつじ書房

井上優(2021b)「第3部【導入】」, 益岡隆志・定延利之・高山善行・井上優（編）『研究プロジェクト 時間と言語』, 222-229, ひつじ書房

井上優・生越直樹・木村英樹(2002)「テンス・アスペクトの比較対照—日本語・朝鮮語・中国語—」, 生越直樹（編）『シリーズ言語科学4 対照言語学』, 125-159, 東京大学出版会

木村英樹(2012)『中国語文法の意味とカタチ—「虚」的意味の形態化と構造化に関する研究—』 白帝社

木村英樹(2014)「こと・こころ・ことば—現実をことばにする「視点」—」, 唐沢かおり・林徹（編）『人文知1 心と言葉の迷宮』, 97-117, 東京大学出版会